

トップメッセージ

あなたが健康だと、だれかがうれしい。

平素より、SOMPOひまわり生命保険をお引き立て賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けられました皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。一日も早い事態の終息と、皆さまのご健康を心からお祈りいたします。お客さま、代理店、社員等の感染拡大防止に最大限努めながら、お客さまに必要なサービスのご提供を維持・継続することで、引き続き、生命保険会社としての使命もしっかりと果たしてまいります。

当社は、「安心・安全・健康のテーマパーク」により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を実現する」というSOMPOのパーパス(存在意義)実現に向け「健康応援企業」への変革を進めています。

我々が目指す健康応援企業には2つの要素があります。1つ目は、生命保険の伝統的な役割である「万が一」への備え(Insurance)と、「毎日」に寄り添って健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせ、従来にない新たな価値「Insurhealth®(インシュアヘルス)」をお客さまに提供し、「豊かな人生や夢の実現をサポートできる存在になること」です。2つ目は、「社員とその家族が健康なこと」です。

1つ目の要素の例として、2018年にInsurhealth®商品第一弾として発売した『じぶんと家族のお守り』では、加入後にお客さまの健康状態(血圧やBMI、喫煙状況)が改善された場合、保険料が割安になるとともに、契約日にさかのぼった保険料差額相当額を健康チャレンジ祝金としてお受け取りいただけます。2022年1月には、このチャレンジに成功されたお客さまが6,000人を突破し、当社のInsurhealth®商品を通じてお客さまの健康応援を実現しています。

また、2021年10月に発売した、Insurhealth®商品第九弾『健康をサポートするがん保険 勇気のお守り』は、がんの罹患時だけでなく、がんの予防から治療後のケアまでをトータルでサポートできる商品です。最新のがん治療に対応した保障に加え、がんリスク検査サービス、がん患者さま向けオンライン運動レッスン、禁煙チャレンジ制度、業界初となるご契約から保障開始までの3か月間は保険料が発生しない仕組みなど、お客さまに新たな価値を提供しています。



そして、2つ目の要素として、健康応援企業を実現するためには、Insurhealth®をお客さまに提供する社員とその家族が健康であることが重要と考え、健康経営に取り組んでいます。そのために安全衛生の徹底、全社禁煙の取組み、社員にウェアラブル端末貸与などを行った結果、2021年度健康経営度調査において2,000法人中6位、保険業界(事業会社単体)では2年連続1位という評価をいただくことができました。

今年度は中期経営計画2年目の年であり、来年の最終年度に向け、さらに健康応援企業への変革に向け、取組みを加速化していきます。健康応援企業として、今後もお客さまの健康応援を実現するInsurhealth®体験の創出にこだわり、一人でも多くのお客さまがより長く健康でいられる豊かな人生のお手伝いを全役職員が一丸となって取り組んでまいります。

2022年7月

代表取締役社長CEO

大場康弘

SOMPOひまわり生命の沿革



1980	損保ジャパンひまわり生命	日本興亜生命
<p>1981年(昭和56年)7月 「アイ・エヌ・エイ生命」 設立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 1981年(昭和56年)7月 Life Insurance Company of North Americaの100%出資で「アイ・エヌ・エイ生命保険株式会社」設立 ● 1982年(昭和57年)4月 営業開始 ● 1983年(昭和58年)4月 安田火災海上保険株式会社と業務提携 	
<p>1990</p> <p>1997年(平成9年)1月 「アイ・エヌ・エイひまわり生命」 に改称</p> <p>2001年(平成13年)1月 「安田火災ひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 1996年(平成8年)10月 安田火災への業務の代理・事務の代行委託開始 ● 1997年(平成9年)1月 社名を「アイ・エヌ・エイひまわり生命保険株式会社」に変更 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1996年(平成8年)8月 日本火災海上保険株式会社の100%出資で「日本火災パートナー生命保険株式会社」設立 ● 1996年(平成8年)10月 営業開始
<p>2000</p> <p>2002年(平成14年)7月 「損保ジャパンひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 2001年(平成13年)1月 安田火災が株式を過半数取得社名を「安田火災ひまわり生命保険株式会社」に変更 ● 2001年(平成13年)12月 安田火災が株式を100%取得 ● 2002年(平成14年)7月 株式会社損害保険ジャパンの発足に伴い社名を「損保ジャパンひまわり生命保険株式会社」に変更 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1996年(平成8年)8月 「日本火災パートナー生命」 設立 ● 1996年(平成8年)10月 「興亜火災まごころ生命」 設立 ● 2001年(平成13年)4月 合併 「日本興亜生命」 誕生 ● 2001年(平成13年)4月 日本火災と興亜火災の合併に伴い、日本火災パートナー生命と興亜火災まごころ生命も同時に合併し、「日本興亜生命保険株式会社」が誕生
<p>2010</p>	<p>損保ジャパン日本興亜ひまわり生命</p>	
<p>2011年(平成23年)10月 合併 「NKSJひまわり生命」誕生</p> <p>2014年(平成26年)9月 「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命」 に改称</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 2010年(平成22年)4月 株式会社損害保険ジャパンと日本興亜損害保険株式会社の経営統合によるNKSJホールディングス株式会社の設立とともに、NKSJグループの傘下に入る ● 2011年(平成23年)10月 損保ジャパンひまわり生命と日本興亜生命が合併し、「NKSJひまわり生命保険株式会社」が誕生 ● 2014年(平成26年)9月 NKSJグループが、グループ名を「損保ジャパン日本興亜グループ」に変更することに伴い、社名を「損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社」に変更 	
<p>2019年(令和元年)10月 「SOMPOひまわり生命」 に改称</p>	<p>SOMPOひまわり生命</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 2019年(令和元年)10月 「お客さま本位の業務運営方針」に基づき社名を「SOMPOひまわり生命保険株式会社」に変更 	

トピックス

「Insurhealth®(インシュアヘルス)」について

当社は 保険本来の機能(Insurance)に、健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせ、お客さまが健康になることを応援する健康応援企業として、従来にない新たな価値「Insurhealth®(インシュアヘルス)」を提供しています。保険本来の機能である万が一の安心に加え、Healthcare(健康応援)を一体化することで、お客さまの「万が一」を可能な限りなくしていきたいと考えています。



◆「健康☆チャレンジ!制度」でお客さまが健康に!

～チャレンジ成功数累計6,000件突破!

お客さまへの祝金総額は約2億円に!～

本制度は、お客さまの健康改善を応援するプログラムです。従来の生命保険商品は、加入時のお客さまの健康状態によって保険料が決まりますが、「健康☆チャレンジ!制度」は、ご加入後、所定の期間内※に喫煙またはBMI値や血圧が改善し当社の定める基準に適合した場合、その後の保険料が低減するとともに、契約日にさかのぼった保険料差額相当額を「健康チャレンジ祝金」としてお受け取りいただける当社独自のお客さまの健康状態の改善をサポートする仕組みです。

請求手続き開始の2020年4月から2年2か月でチャレンジに成功されたお客さまが累計6,000人を突破、1年間にお支払いいただく保険料は平均で約11,700円低減され、平均約30,000円の健康チャレンジ祝金をお受け取りいただき、その祝金総額は約2億円となりました。(2022年6月末時点)

※契約日からその日を含めて2年以上5年以内にある場合にのみ本制度は適用可能です。

健康☆チャレンジ!

◆2021年10月「健康をサポートするがん保険 勇気のお守り」を発売 ～予防・早期発見から治療後のケアまでトータルにサポート～

本商品は、がん罹患時の保障だけでなく、がんの予防・早期発見・万が一の保障・治療後のケアまでをトータルにサポートします。高額療養費制度をふまえた合理的かつ最新のがん治療に対応した保障を提供することで「新しいがん保険のカタチ」を実現し、さらに業界初となるご契約から3か月間は保険料が発生しない仕組みを導入しています。

お客さまの禁煙を後押しし、がんの予防をサポートする「禁煙☆チャレンジ!制度」、がんの早期発見を促すがんリスク検査サービス、治療後のケアとしてオンライン運動レッスンを提供し、がん罹患前からがん治療後のケアまでをトータルにサポートします。

健康をサポートする **がん** 保険
勇気のお守り

お客さまの申込み手続き簡素化の取組み ～生命保険加入時の喫煙検査が不要に～

2021年10月から、喫煙していない方への割安な保険料率を適用するための喫煙検査(唾液により喫煙の有無を調べる検査)を高額な死亡保険金額に加入いただく場合を除いては不要とし、お客さまご自身での告知(喫煙有無含む)や定期健康診断結果などを提出する方式へ変更しました。新型コロナウイルスによる感染を懸念し、検査に抵抗がある方でも、より安心してお申込みいただくことが可能となりました。



オンラインで完結する申込み手続きの取扱保険種類拡充 ～対面と同様の申込み手続きがオンラインで可能に～

2021年11月から、パソコンやスマートフォンなどを通してオンライン上で面談を行い、ペーパーレスで完結する申込み手続きの取扱保険種類を拡充しました。対象とする保険種類を拡充することで、より多くのお客さまに当社の保険に安心してご加入いただくことが可能となりました。

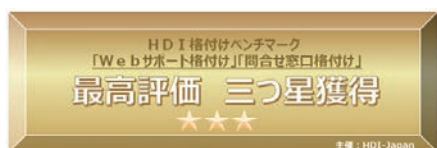
AIによる自動音声応答サービスの導入 ～24時間365日待ち時間なく資料請求が可能に～

2021年12月から株式会社BEDORE(代表:上野山 勝也)のAI自動音声対話エンジン「BEDORE Voice Conversation」を利用した新たなお客さまサービス(自動音声応答サービス)を導入しました。

自動音声応答サービスは音声案内に沿って対話いただくことで、AIが「ご希望する商品」「お名前」「住所」「電話番号」を自動で識別・復唱・受付まで完了します。混雑した時間帯のご連絡でも24時間365日、お客さまをお待たせすることなく受付が可能となりました。

HDI格付けベンチマーク「Webサポート」および「問合せ窓口」で2年連続最高評価『三つ星』を獲得

ITサポートサービスにおける世界最大のメンバーシップ団体HDIの日本拠点であるHDI-Japan(運営会社:シンクサービス株式会社、代表取締役CEO:山下 辰巳)が主催する2021年「HDI格付けベンチマーク」(生命保険業界)の「Webサポート」および「問合せ窓口」部門で、2020年に引き続き、2年連続最高評価である『三つ星』を獲得しました。



「健康マスター・オブ・ザ・イヤー2021」 職域部門賞を受賞

「日本健康マスター検定」*の合格者である「健康マスター」を対象に同協会の目的である、「ヘルスリテラシーを高め、豊かな健康長寿社会実現」に向けた取組みを実施している人物や組織を表彰する事業として開催される「健康マスター・オブ・ザ・イヤー2021」において、職域部門賞を受賞しました。

※健康マスター検定協会を運営している一般社団法人日本健康生活推進協会が、健康リテラシーの向上を目的として実施している検定。

SOMPOひまわり生命保険初のアスリートスポンサー契約 プロゴルファー金谷拓実選手との準所属契約を締結

当社は、設立40周年を迎えた2021年度に、プロゴルファーの金谷拓実選手と準所属(スポンサー)契約を締結しました。当社がプロアスリートとスポンサー契約を結ぶのは初めてとなります。

2020年10月にプロへ転向し、これから世界に向けて羽ばたこうと挑戦し続けている金谷選手と、「健康応援企業」への変革を進める当社の姿勢が重なったことから、準所属契約の締結に至りました。当社は、目標に向かってひたむきに取り組む金谷選手を、これからも全力で応援していきます。

